太陽のように まぶしい笑顔で

元気一杯の松陽寮!

第115号



<発行> 広島県立障害者療育支援センター 松陽寮 発行責任者 金田 昌司 739-0133 東広島市八本松町米満 198-1 TEL 082-428-6671 FAX 082-428-6670 URL http://www.ryoiku-hiroshima.gr.jp E-mail syouyou@hiroshima-wsc.jp



「新しい時代に向けて!!」

平成31年(2019)を迎え,松陽寮 は気持ちも新たに動き出しました。

次年度は, 平成から新しい年号となります。新しい時代の幕明け, 考えるだけでワクワクします。

松陽寮も利用者, 職員が一丸となって,

新時代を切り開いて行きたいと思います。

今後とも, よろしくお願いいたします。

(平成31年1月吉日)

広島県立障害者療育支援センター

松陽寮

支援課通信

1Fa



「市外外出~昼食会」

平成30年9月~10月にかけて昼食会に出かけました。三次ワイナリーでは「この肉おいしいね」と皆さん、笑顔で話されたのが印象に残っています。

西条の「白竜湖」へ行った時はいつもと違った雰囲気でご馳走を目の前にし、デザートまで完食。 笑顔がいっぱい見られました。 帰り道お土産を道の駅で買って喜んでいました。

第1支援課 正路 梨乃

2Fa

「クリスマス会」

各支援課でクリスマス会が行われました。第2支援課では、オカリナ演奏が行われ、クリスマスソングなど演奏に合わせて、利用者さんとボランティアさんが一緒に踊ったり、音に合わせて手を叩いたりととても楽しんでいました。

また、職員がサンタクロースに変装し、利用者一人ひとりにプレゼントを渡していました。利用者さんは、プレゼントをもらうとても表情が嬉しそうになっていました。

昼食は、美味しそうに盛り付けがしており、利用 者さんはあっという間に食べられていました。みな さん楽しい時間を過ごすことができました。

第2支援課 大仲 正顕





3Fa



「クリスマス会」

12月20日,クリスマス会を行いました。サンタさんの帽子やトナカイの角を頭に着けて、合唱を聴いたり、クリスマスの歌を歌ったり、クリスマスプレゼントをもらうためのミニゲームをしたり・・・。昼食には豪華な食事、おやつにはクリスマスケーキを食べました!嬉しそうな様子や笑顔が多く見られました♪

「小林幸子のコンサート」

9月,個人旅行等支援外出にて2名の利用者が小林幸子のコンサートに行きました。ゴージャスな衣装を身にまとった小林幸子が登場すると「わあ!すごい!」と目を輝かせ、衣装チェンジの度に歓声を上げていました。終始笑顔で歌に合わせて手拍子しており、楽しいひとときを過ごしていただくことができました。

第3支援課 平川 真由美



4Fa

「日帰り旅行」

第4支援課では、平成30年9月に、日帰り旅行に行きました。

大型バスに乗り込み, まずは広島市の南観音にある 「広島マリーナホップ」です。アウトレットショップ やお土産店, そして水族館見学と, あちこちで笑顔の 花が咲いていました。

お楽しみの昼食は、広島市の宇品にある高級ホテル「広島プリンスホテル」です。ホテルの豪華な食事を海の見える会場で食べました。利用者の皆さんは、保護者と一緒に、非日常的な空間と時間を過ごすことができて、大満足の1日でした。

第4支援課 岡田 広司



編集後記

○ 平成30年度発刊の機関紙は、本号で最終となります。ご愛読感謝いたします。
次年度最新号は、新しい年号での発刊となります。引き続きよろしくお願いします。